

BUILDING TRUST



RESIDENT RECRUITMENT

独立行政法人

国立病院機構 千葉医療センター

National Hospital Organization Chiba Medical Center

外観はこんな感じ！



病院見学は
こちら！

お問い合わせ

📍 千葉県千葉市中央区椿森4-1-2

🌐 <https://chiba.hosp.go.jp>

✉️ 211-kensyu@mail.hosp.go.jp



国立病院機構 千葉医療センター について

理念

信頼される医療を築く (Building Trust)



基本方針

- 患者さんをはじめセンターにかかわるすべての方々の人権を尊重し、相互信頼で成り立つ安全・安心な医療を目指します。
- 地域の医療機関に信頼されるエビデンス (evidence) に基づいた幅広くかつ専門性の高い急性期医療の構築を目指します。
- 良質かつ最新の医療を提供するために教育・研究・研修・情報発信を推進し自己研鑽に努めます。

特長

- ① 千葉市の急性期医療の一翼を担い、救急搬送の受け入れが多く、**二次救急輪番病院**です。
- ② **地域医療支援病院**として、地域医療機関から多数の紹介患者さんを受け入れています。
- ③ **地域がん診療連携拠点病院**として、がんの診断・治療・緩和ケアを行っています。
- ④ **地域災害拠点病院**として、災害時には救護所が設置され、災害派遣医療チーム (DMAT) が活躍します。
- ⑤ 臨床研究部を有し、**臨床研究にも力を入れており、研究業績は高く評価**されています。
- ⑥ 医師臨床研修指定病院であり、薬剤師、検査・放射線技師などの**教育実習病院**でもあります。
- ⑦ 千葉駅から近く、東京駅まで約40分と**交通アクセスに優れた立地**です。

診療科

内科、糖尿病代謝内科、精神科、神経内科、
呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、
消化器外科、外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、
呼吸器外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、
泌尿器科、産婦人科、眼科、頭頸部外科、耳鼻咽喉科、
リハビリテーション科、放射線科、
歯科、口腔外科、麻酔科、病理診断科

専門研修

当院のプログラムは3年間の専門研修期間中に、サブスペシャリティの研修に比重を置く期間を設けるサブスペシャリティ重点研修タイプです。3年後の専門医取得のみならず、その先のサブスペシャリティ専門医資格の取得も目指します。

指定病院について

- 地域医療支援病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 地域災害拠点病院
- 臨床研修指定病院



初期臨床研修 について

～研修病院は中身で選びたい～

研修理念

医師としての人格を涵養し、基本的な診察能力を身に付け、社会的役割を認識しつつ、自由な発想を失うことなく、積極的かつ責任を自覚できる医師を養成する。

研修の特色

- ① 各科のバランスがとれた総合病院、common diseaseの研修に最適。
- ② 救急患者の受け入れが年間約5,000件あり、救急疾患の初期対応が研修可能。
- ③ 臨床病理カンファレンス（CPC）、二次救命処置（ACLS）勉強会を含め、院内の勉強会は充実しており、さらに全国各地の国立病院機構の病院で行われる研修にも参加可能。
- ④ 志望科が決まっている人にも決まっていない人にも最適な研修になるように、希望を聞きながら教育研修部がバックアップします。
- ⑤ 研修医の出身大学は様々で、全国各地から集まっています。

message



教育研修室長
阿部 朝美

初期研修期間は、医師として社会人として皆さんにとって大切な第一歩です。当院も、若手医師の育成を病院として大切なミッションの一つと考えています。カリキュラムでは、すべての科を揃え、common diseaseや救急から専門性の高い診療まで幅広い研修が行えるように準備しています。さらに、ゆったりとした環境や熱心な指導医、自分で設計する自由度の高いプログラムで充実した研修が受けられるよう用意をしています。また、希望と同時に不安も抱えている皆さんには、気軽に相談できる上級医やスタッフがいます。初期研修を終えたときに、皆さんが実力をつけて希望するキャリアパスを描けるように、最大限の後押しをしたいと思います。ぜひ、千葉医療センターで”大切な第一歩”を踏み出してください。

当院の初期研修プログラムの特徴は、連携病院を含めることで、マイナー科も含めた多様な診療科を幅広く経験できる点にあります。提携病院はいずれも千葉県内にあり、通勤しやすい環境が整っています。また、2年目には9か月間の自由選択期間があるため、専門とする診療科を迷っている方でも、自分の進みたい道をじっくり見つけることができるプログラムとなっています。

初期研修期間中は、上級医の先生方の指導のもと、病棟管理や基本的手技、治療方針について学ぶことができます。当直では救急外来のファーストタッチを担当し、実践的な経験を積むことができます。上級医の先生方をはじめ、看護師や院内スタッフの皆さんもとても温かく、迷惑をかけてしまうことがあっても丁寧にフォローして下さいます。また、専攻医の先生方も多く、質問や相談がしやすい、風通しの良い職場環境です。

私自身も初期研修1年目を通して多くのことを学び、医師としてのしっかりとした土台を築くことができていると実感しています。

ぜひ一緒に、充実した初期研修医時代を過ごしましょう！皆さんをお待ちしています。



初期研修医 2年目
石戸 憩

研修プログラム について

～あなたの進路に寄り添います～

必修

内科系

消化器内科、呼吸器内科、循環器内科を2ヵ月ずつ

外科系

1年次に消化器外科を2ヵ月

救急

【1年次】
 当院救急部を2ヵ月or
 当院救急部1か月+東千葉メディカルセンター救急科を1ヵ月
 【2年次】
 当院救急部を1ヵ月

精神科

1年次に下総精神医療センターで1ヵ月

小児科

1年次に下志津病院or東千葉メディカルセンターで1ヵ月

産婦人科

2年次に当院産婦人科を1ヵ月

地域医療

2年次に1ヵ月
 研修先は、国保匝瑳市民病院、国保多古中央病院、柏戸病院、井上記念病院のうちどれかを選択

選択

【上記必修科に加えて院内で研修可能】

千葉医療センター：消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、脳神経内科、血液内科、糖尿病代謝内科、外科、呼吸器外科、整形外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、脳神経外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、救急、救急（ICU）、形成外科（入局予定者のみ）、皮膚科（週1日のため、他科と抱き合わせ研修）

【連携施設病院で研修可能】

国立病院機構 千葉東病院：腎臓内科、脳神経内科、糖尿病内分泌内科、膠原病・アレルギー科、病理診断科
 国立病院機構 下志津病院：小児科、小児神経科、リウマチ科（アレ膠）
 下総精神医療センター：精神科
 千葉県総合救急災害医療センター：集中治療科、外傷治療科、循環器内科など
 東千葉メディカルセンター：救急科、総合診療科、脳神経外科、小児科など

千葉県子ども病院：小児外科、耳鼻咽喉科、整形外科、心臓外科など
 千葉市立海浜病院：新生児科、耳鼻咽喉科、心臓血管外科など
 国保多古中央病院：地域医療、在宅診療
 国保匝瑳市民病院：地域医療、在宅診療
 柏戸病院：地域医療
 井上記念病院：地域医療、在宅診療

- * 外来研修は24週以上の研修を行った後に、内科、外科、小児科、地域医療研修中に行い、合計4週とする。
- * 内科研修は千葉医療センター消化器内科(2ヵ月)、循環器内科(2ヵ月)、呼吸器内科(2ヵ月)の計6ヵ月とする。
- * 1年次に選択科を選択した場合、必修の残りの内科を2年次に研修する。
- * 1年次の救急研修は千葉医療センター救急科1ヵ月、もう1ヵ月は当院救急科または東千葉メディカルセンター救急科を選択する。
- * 連携施設病院での研修は受入れ状況により変動するため、必ずしも研修できるとは限りません。

ローテーション例

1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
研修医A (内科志望)	消化器内科	消化器内科	循環器内科	循環器内科	呼吸器内科	脳神経内科	救急	救急	連携病院 小児科	連携病院 精神科	外科	外科
研修医B (外科志望)	救急	救急	外科	外科	連携病院 小児科	連携病院 精神科	消化器内科	消化器内科	循環器内科	循環器内科	呼吸器内科	呼吸器内科
研修医C (眼科志望)	呼吸器内科	消化器内科	選択 糖尿病代謝内科	外科	外科	選択 眼科	連携病院 小児科	連携病院 精神科	救急	救急	循環器内科	循環器内科



研修医はどんなことができるの？



ローテートする診療科によって できることは様々です！

救急ローテ・当直では研修医がファーストタッチを任されるので採血はもちろん、エコー、読影の能力が向上します。内科系では病棟業務に加えて、腹腔穿刺、胸腔穿刺、胸腔ドレーン、腰椎穿刺、CV、Aラインなどの手技ができます。外科系では、前立ちや助手ができ、志望科であれば執刀を任せていただくこともあります。麻酔科を選択すれば、気管挿管、Aラインなどをたくさん経験できます。



まだ志望科を迷ってるんだけど…



入職する研修医の半数以上が志望科未定です！

まずは1年目のうちに気になっている科を1か月間回ってみるのをオススメします。当院は診療科がそろってるうえローテートの自由度が高く、悩んでいる人もいろいろみて決められます。年度の途中でのローテートの変更のご相談もできるので、徹底的に悩んで有意義な研修にしましょう！



研修医同士の雰囲気ってどんな感じ？



研修医の人数が多めなので協力して和気あいあいと働ける！

1年目は基幹型9名+千葉大協力型4~5名と、2年目は基幹型9名の合計22~23名で、当直や当番業務を行っています。研修医専用のお部屋があるので、周りを気にせず情報交換ができます。初めての当直や1年目が困ったときは2年目がサポート。国千葉独自のメンター制度(研修医同士)も整備され、助け合いながら働いています。

2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
研修医A (内科志望)	繰り返し必修 消化器内科	連携病院 小児科	血液内科	産婦人科	連携病院 アレ膠	救急	連携病院 総合診療科	地域医療	救急(ICU)	循環器内科	消化器内科	消化器内科
研修医B (外科志望)	繰り返し必修 呼吸器外科	産婦人科	連携病院 心臓血管外科	外科	救急	地域医療	糖尿病代謝内科	麻酔科	血液内科	連携病院 外傷治療科	外科	外科
研修医C (眼科志望)	繰り返し必修 呼吸器内科	救急	脳神経内科	繰り返し必修 消化器内科	呼吸器内科	眼科	地域医療	産婦人科	糖尿病代謝内科	眼科	眼科	眼科

業務



外科研修



救急外来



上級医の指導



カンファレンス



カルテ入力



臨床病理カンファレンス
(CPC)

実習



縫合実習



ラパロセミナー



BLS

講義



挿管実習



勉強会

イベント



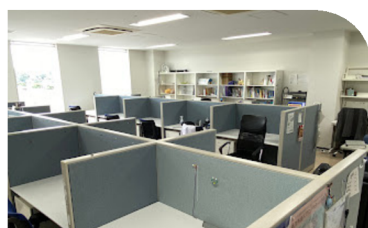
災害訓練

令和8年度 初期研修医の勤務条件

	1年次	2年次
雇用形態	期間職員	
給与（月額） モデル例	基本給：283,300円 超過勤務：平均時間 35時間 宿日直回数：2~3回 ほか各種手当：約2,200円 総支給額：約390,000円	基本給：295,800円 超過勤務：平均時間 25時間 宿日直回数：3~4回 ほか各種手当：約1,600円 総支給額：約440,000円
勤務時間	8:30~16:30（週35時間） 研修診療科や副直時は上記と異なる場合があります	
宿日直手当	11,250円/回	22,500円/回
有給休暇	入職時(4/1)20日付与 翌年(4/1)20日付与 リフレッシュ休暇3日/年	
外部研修活動	学会：発表者は支給有 NHO研修：参加費無料 旅費支給有 その他研修等：2年間で5万円までの費用補助あり（条件付）	
アルバイト	禁止	
研修医宿舎	有（下志津病院の宿舎を借用）	
研修医室	有（個人使用デスク有）	
健康管理	健康診断：年2回 予防接種：インフルエンザ、4種抗体予防接種	
社会保険等	社会保険：厚生労働省第二共済組合加入 年金関係：厚生年金加入、雇用保険加入 労働者災害補償法適用	

*超過勤務は診療科によって変動があります。
*総支給額は各種保険料などを差し引く前の金額です。

施設・設備



研修医室

個人デスクあり。電子カルテも2台あります。



図書室

24時間利用可能。文献検索ツールが複数あり、Up to Dateなどが利用できます。



売店

ローソンがはっています。職員割引があります。

🕒 7:00~19:00 （時間外営業19:00~翌7:00）



食堂

職員は日替わりランチ600円。電子決済可。ほかのメニューも豊富です。

🕒 11:00~15:00

